



題字は松井岳洋筆

No. 437  
平成29年2月

発行

(公社) 日本詩吟学院 認可

碩心会

発行者 上村岳章

編集者 伊藤岳光

神奈川県三浦郡葉山町堀内1285

Tel/Fax.046-875-3397

URL <http://sekishin.holy.jp>

碩心会創立八十周年を迎えて

会長 上村岳章



会員の皆様明けて  
おめでとうございます。

今年はいよいよ碩心会  
創立80周年を迎える年と  
なりました。80周年を前

にして、一昨年よりここ数年通減している会員  
数を「200名以上に戻そう」の目標を掲げ、  
これを達成したうえで来る5月21日(日)の記  
念大会を成功させたいものと会員の皆様のご協  
力を頂きながら頑張っているところです。

お陰様で現在会員数は200名には及びませ  
んが194名となり、昨年同時期と比べ退会者  
のある中で10名以上の増員となり、近々更に新  
規加入者があるとのことですので、まことに喜  
ばしいことであり皆様のご協力に心から感謝申  
し上げます。

年頭に当たり、これからも気を緩めることな  
く、私たちの目標である「会員増強」、「吟技の  
向上」、「会員相互の融和」に精進すると共に「詩

吟を楽しむ心」を育み、健康第一に頑張ってい  
こうではありませんか。

記念大会では構成吟には全員が出吟してい  
だきますので、各自教場等で練習に励み精一杯  
吟じ盛り上げて頂きたいと思っております。

さて、1月10日のNHKの朝の番組で「腹式  
呼吸」は横隔膜の活発な運動を促進し、肺機能  
を活性化し大変健康に良いと云う内容が放映さ  
れました。ご覧になった方も多いのではないかと  
思います。その中で呼吸は吸う時は一瞬だ  
が、吐く時は出来るだけ長くとの説明に、まさ  
に我が意を得たりと「ガッテン」したのは私だ  
けでしょうか。

ご存知の通り、詩吟は長生き、健康維持に打  
つて付けの趣味ですが、詩吟が好きにならないと  
永続きはしません。声を出すばかりでなく、漢  
詩や和歌・俳句等の意味や時代背景等を調べて  
楽しむ、また自身で作詞を楽しんだり、楽し  
み方は色々です。

これからも詩吟を楽しんで付き合っていただ  
けたら幸いです。

行事予定

碩心会皆伝会吟の集い

日時 2月25日(土) 開会10時

場所 葉山港管理事務所3階

相州岳風連合吟道講座

日時 3月5日(日) 開会10時

場所 ウェルシティ市民プラザ(横須賀市)

全国認可団体代表吟道大会

日時 3月12日(日) 開会10時

場所 日経ホール(東京・大手町)

第5回尚齒会全国吟道大会

日時 3月23日(木) 開会10時

場所 日本教育会館(東京・神保町)

俳諧歌講習会

日時 3月28日(火) 開会13時

3月29日(水) 開会9時

場所 木村岳風記念館(諏訪市)

春季審査会

日時 4月1日(土) 開始9時45分

場所 葉山町福祉文化会館

神静地区吟詠大会

日時 4月29日(土) 開会10時

場所 三島市民文化会館(三島市)

碩心会創立80周年記念吟詠大会

日時 5月21日(日) 開会10時

場所 逗子文化プラザホール・なぎさホール

創立80周年記念大会・会員懇親会

日時 5月27日(土) 開会13時

場所 逗子文化プラザホール・なぎさなみホール

第26回神奈川岳風連合会青少年吟詠大会

日時 5月28日(日) 開会10時

場所 鶴見公会堂(横浜市)

# 平成29年初吟会

平成29年1月14日(土)  
於 葉山町福祉文化会館



平成28年秋季審査会・許証受証者



神奈川誠吟会正副会長



滝の坂支部・合吟



東伏見支部・昴



悠吟支部・童謡



幸和支部・ケロポンズのエビカミクス



悠々支部・飛行機を飛ばそう



篁風支部・阿波踊り



酔吟支部・大根踊り

懇親会 参加人数 145名 当番支部 篁風・やよい

力強く・和やかに  
碩心会初吟会

1月14日(土)葉山福祉文化会館に於いて、平成29年碩心会初吟会が行われた。

第一部 式典 年頭の挨拶で上村会長は、「80周年記念式典の行われる年にあたり、吟技の向上、会員の増加、会員相互の融和と共に、詩吟を楽しみ健康を維持増進していく年にしたい。」と述べられ、会場全体が引き締まった。

各支部の合吟はその構成や吟声に、日頃あまり触れる機会がないため、それぞれの支部の意気込み溢れる吟を興味深く聞くことができた。

指導者合吟、招待者吟詠、顧問・会長吟詠、祝舞と続き、許証授与では舞台上に並んだ28年10月1日付昇段者に大きな拍手が贈られた。

いよいよ新しい年の始まりという緊張感のある式典であった。

第二部 新年会 大会議室に並んだ150名ほどの参加者は、第一部とはうって変わってリラックスして和やかな様子。

テーブルに並べられた飲み物やご馳走にも、担当支部の細かい心配りが感じられた。

祝宴の余興各支部の出し物は力作揃いで、演じる側も見る側も笑顔いっぱい、楽しさいっぱいであった。そしてフィナーレ。全員で輪になって踊り歌い宴は果てた。熱気に包まれていた会場を出ると、外は空からの祝福のように雪が舞っていた。

森 晶風

創立10周年記念  
相州岳風連合吟詠大会

平成28年11月23日(水)、葉山町福祉文化会館に於いて標記大会が開催された。当連合は平成19年4月に相州ブロックの4認可団体で結成し、以来10年、相携えて吟道研鑽と親交を深めてきた。記念大会を前に奇しくも「相州岳風連合の詩」の作者、宇都宮岳徳氏(碩心会参与)の訃報が伝えられ、修礼に先立って黙祷を捧げて開会。

出吟番数は93、会員吟詠から始まるプログラムは例年行っている年齢別競吟に代えて構成吟「日本の四季」(春、夏、秋、冬)を各会派がそれぞれテーマで詠い、舞う。碩心会は和歌、俳諧歌、俳句で「夏」の季節感を豊かに表現、ご当地葉山の紹介「葉山八景」も特別企画に華を添えた。フィナーレは壇上に構成吟の出吟者と満席の会員が一体となって「祝賀の詞」の大合吟。熱気はホールに溢れ400余名の吟友



「さんさ祝唄」舞 高橋岳之

は気持ち新たにまた次の一歩を踏み出す。この日、終日、時雨れ模様様の天気で翌日は11月の初雪、54年ぶりの記録とか。

常盤仙山

神奈川岳風連合会吟詠大会

紫陽花支部 中山辰風

武蔵中原駅を出た途端に長蛇の列、(エポックなかはら)の開場を待ちきれない吟愛好者の列がありました。

修礼に始まり、独吟、合吟、連吟コンクール、来賓役員吟、構成吟等が順次進められました。合吟では女性が(峨眉山月の歌)、男性は神奈川誠吟会と合同で(爾靈山)での出吟でしたが、その迫力は碩心会の存在感を十分に示すものでありました。連吟コンクールは19組の出吟の中、伊藤、北本、中谷ご3人が(湘夫人詠)を詩情豊かに詠じ、独吟では伊藤岳光さんが(山中問答)を朗々と詠じあげました。庄巻の構成吟では、上村会長、有友副会長、行谷企画部長の吟詠に、高橋



神奈川岳風連合会吟詠大会



東京実業高校にて詩吟体験教室

顧問も国語科の教員で、私共の誘いを快く受けていただいた。そこで、数回の打ち合わせをもとに、当日使用する詩文集をカラーで作成し、漢詩や和歌・俳句などの事前指導に活

東京・蒲田にある東京実業高校にて、9月30日に酔吟支部では体験教室を開催した。対象の高校生は、華道・茶道部の部員(1年〜3年男女15名)で、日頃から日本文化を学んでおり、

### 高校で詩吟体験教室を開催

酔吟支部 大塚 洋風

### 昇伝段位認許

(平成29年1月1日付)

- |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 皆伝 (4名) | 83 角田有岳 | 84 吉原益岳 | 85 佐藤夫岳 |
| 9段 (2名) | 86 高橋陽岳 |         |         |
| 74 今井桐岳 |         | 75 小林芳岳 |         |
| 十段 (4名) |         |         |         |
| 4 有友嘉岳  | 68 菊地捷岳 | 69 有馬昌岳 |         |
| 70 菊池世岳 |         |         |         |
| 総伝 (3名) |         |         |         |
| 53 小泉岳貴 | 54 渡邊岳香 | 55 中村岳紫 |         |

用して頂いた。

当日は、正師範行谷隆岳先生と共に、支部員7名が出向いて、正師範の模範吟から始まり、支部員が独吟「白鳥は」、連吟「山中の雲」、合吟「不識庵」といろいろな吟じ方を、解説を加えながら紹介した。また、高校生吟のビデオを用意し、同年代の人達も、詩吟を楽しんでいることを紹介した。そして、高校生の体験吟として「富士山」を一緒に吟じた。

高校生は、私共の吟に、しっかりと耳を傾けていた。初めての吟であり、大きな声を出すには、残念ながら至らなかつたが、その表情からは、今回の体験教室が、彼らの心に響くものがあつたように感じたのであつた。

### 普及部の活動を顧みて

普及副部長 原田 岳義

碩心会会員の皆様、普及部の活動に日頃よりご協力頂き有難うございます。

普及部は現在、正副部長3名で詩吟体験教室(レッツ詩吟)他の運営を行っています。会場の確保、宣伝活動、会員の皆様へのお知らせ等です。諺に「3人寄れば文殊の知恵」とあるように3人で知恵を絞る、これからの詩吟普及活動に貢献してまいります。

今年5月には碩心会創立80周年記念大会が開催されます、これはひとえに皆様の詩吟への想いや愛があつてこそと思えます。そして先生方、会員一同、同じ吟道を歩む者として切磋琢磨し、

新しい仲間を増やし、より一層詩吟体験教室を盛り上げてゆきたいと思えます。皆様のご協力を宜しくお願い致します。



葉山町立図書館 2階にて詩吟体験教室

### 会員のうごき

\*入会 (12月1日付)  
195 宇治田 光代 (悠々) 川崎市宮前区  
紹介者 有友嘉岳

### 編集後記

今年には碩心会創立80周年記念の輝かしい年です。昭和12年、松井岳洋先生の命名により逗子で誕生し現在に至っています。新しき年の初めの初春の

今日降る雪の  
いや重げ吉事

「万葉集」にて大伴家持が詠むように、雪が降り積もるようによいよ重なれよきことよ。と願った元日でした。

広報部

29年1月現在	会員数
逗子地区	113名
葉山地区	81名
合計	194名